

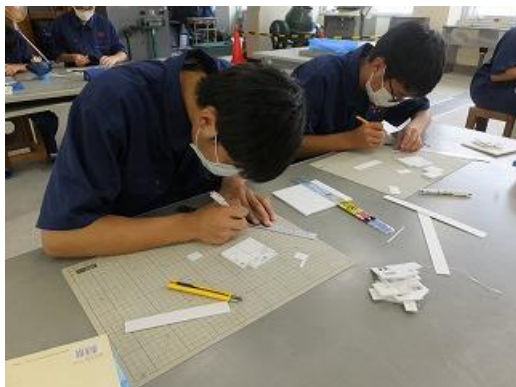
材料実習

建築物に非常に多く使用されている材料である鉄筋の性質を学習します。この実習では、鉄筋の性質を調べる引張試験を行います。



模型実習

建築物の生産の流れの各工程において、図面だけではつかみにくい建築物全体の様子を、相手に理解してもらうために欠かせないものが模型です。この実習では、スチレンボードを使用した2階建住宅の模型を制作します。



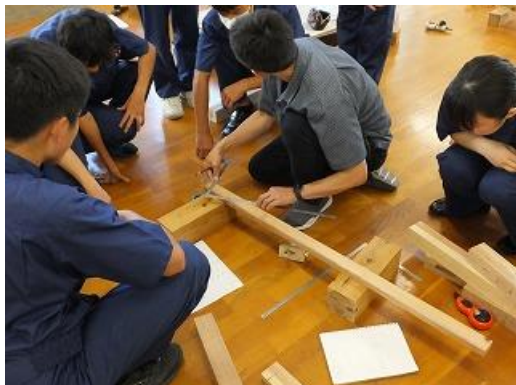
測量実習

地表上の必要な位置関係（距離・角度・高さ）を測量器械で調べて図面を作成するほか、図面上の点（基準点）や線（壁および柱の中心線など）を現場に設定する作業を測量といいます。この実習では、現場で敷地を測量しながら図面を作図する平板測量のほか、敷地の各場所の高低差や特定の地点の標高を測定する水準測量を行い、測量の基礎・基本について学習します。



木工実習

木工事は、木材の性質をよく理解し、その特徴を生かすように墨付け・加工・建方・造作などを適切に行います。この実習では、軒先を課題にして、各部材に加工形状を墨でしるす墨付けや墨付けの加工墨に従って各部材のきざみや削り仕上げなど加工を行います。



CAD実習

二次元CADは、複写や移動などの編集作業が効率的に行えるだけでなく、設計変更などに伴う修正なども手描き図面に比べて容易に行うことができます。この実習では、木造の平屋建専用住宅図面を課題にして、二次元CADソフトによる製図を学習します。

